2027年度

関西大学
編・転入学試験/社会人編入学試験
入学試験要項[学内受験者用]

目　次

個人情報の取扱いに関する重要事項 …… 1
募集学部・学科（専攻・専修）・募集人員・募集年次 …… 2
入試日程・試験場 …… 3

2年次編・転入学試験
1 出願資格 …… 4
2 選考方法・試験科目・時間 …… 5

3年次編・転入学試験
1 出願資格 …… 6
2 選考方法・試験科目・時間 …… 9

社会人2年次編入学試験
1 出願資格 …… 10
2 選考方法・試験科目・時間 …… 10

社会人3年次編入学試験
1 出願資格 …… 11
2 選考方法・試験科目・時間 …… 11

共通事項
1 出願手続・入学検定料 …… 13
2 必要書類記入上の注意 …… 16
3 出願時・受験時における注意事項 …… 17
4 入学試験実施に際しての対応について …… 18
感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症等）について …… 18
5 受験票の印刷について …… 19
6 合格者発表 …… 19
7 入学手続 …… 20
8 単位認定について …… 20
9 学費・諸費 …… 20
10 障がいのある受験生等への受験上の配慮および修学上の配慮について …… 22
11 健康状況について …… 22
12 問い合わせ先 …… 22
13 関西大学への主な交通機関 …… 23
14 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー） …… 24

この要項（表紙、出願書類を除く）は全25ページから構成されています。

ご参考

関西大学
入試センター

個人情報の取扱いに関する重要事項

関西大学では、入学試験の出願にあたってお知らせいただいた個人情報（住所、氏名、電話番号など個人を特定しうる情報、以下「個人情報」という。）について、法令および関西大学個人情報保護方針に従って取扱います。
関西大学個人情報保護方針については、本学ホームページのトップページ（https://www.kansai-u.ac.jp/）から「個人情報の取扱い」をご参照ください。

(1) 個人情報の利用目的

志願者の個人情報については、以下の利用目的の達成に必要な範囲内でのみ利用します。
①入学試験実施（出願処理、受験番号の通知および入学試験実施）
②合格者発表
③入学までの諸手続

(2) 個人情報の管理

関西大学では、上記（1）の目的で収集した志願者の個人情報について、個人情報保護管理者を定め厳重に管理し、一定期間保管後、法令等に基づき適切に廃棄します。

(3) 個人情報の共同利用について

次の外郭団体は、下記の目的および情報に限定して、個人情報を本学と共同して利用します。
関西大学共済会（以下「共済会」という。）
共済会は、学生生活の向上を図ることを目的として、傷病、入院、死亡、賠償責任等に係る共済制度を実施しています。
〈利用の目的および情報は以下のとおりです。〉
○入学金（入学登録金）納入者の手続番号、氏名、保護者等氏名、住所、電話番号、生年月日、学部・学科・専攻・専修の情報
（共済掛金の納入状況確認および共済会加入手続きのため）

(4) 個人情報の第三者提供について

関西大学では、志願者本人の同意があった場合、または、法令に基づく場合を除き、個人情報を第三者に提供することはありません。

(5) 個人情報の預託について

上記（1）に関する業務について、その一部を業者に委託することがあります。個人情報の預託にあたり、個人情報保護水準が十分な業者を選定し、志願者の個人情報の取扱いに関する条項を設けた契約を結んだうえで、関西大学の個人情報保護方針に従った方法により適切に取扱うよう管理します。

ご参考

(6) 関西大学入学試験の統計資料について

関西大学では、個人が特定されない状態で入学試験の統計資料を作成しています。この統計資料は、関西大学進学希望者への情報提供、当該データの分析および今後の関西大学入学試験の検討資料のために利用します。

(7) 個人情報の開示、訂正、削除について

志願者から個人情報の開示、訂正、削除の請求があった場合、志願者本人であることを確認後、法令・基準等に基づき、速やかに対応します。なお、入学試験の合否判定の評価に関する事項については開示しません。

(8) 問い合わせ窓口

個人情報の開示、訂正、削除等、志願者の個人情報に関するお問い合わせは、関西大学 入試センター 入試・高大接続グループにご連絡ください。

関西大学 入試センター 入試・高大接続グループ
〒564-8680　大阪府吹田市山手町3丁目3番35号　Tel. 06-6368-1121（大代表）

募集学部・学科（専攻・専修）・募集人員・募集年次

志望（出願）できる学部・学科（専攻・専修）は1つのみです。本制度内での併願は認められません。

学　部	学科（専攻・専修）	募集人員	2年次編・転入学	3年次編・転入学	社会人2年次編入学	社会人3年次編入学
法学部	法学政治学科	若干名	—	○	—	○
文学部	総合人文学科 心理学専修	若干名	○	—	○	—
	総合人文学科(注1) 英米文学英語学専修/英米文化専修/国語国文学専修/ 哲学倫理学専修/比較宗教学専修/芸術学美術史専修/ ヨーロッパ文化専修/日本史・文化遺産学専修/ 世界史専修/地理学・地域環境学専修/ 教育文化専修/映像文化専修/ 文化共生学専修/アジア文化専修	若干名	—	○	—	○
経済学部	経済学科	若干名	—	○	—	—
商学部	商学科	若干名	—	○	—	—
社会学部	社会学科 心理学専攻	若干名	○	—	—	—
	社会学科 社会学専攻/メディア専攻/社会システムデザイン専攻	若干名	—	○	—	—
政策創造学部	政策学科(注2) 国際アジア学科	若干名	—	○	—	—
システム理工学部	数学科 物理・応用物理学科(注4) 機械工学科 電気電子情報工学科(注4)	若干名	○	○(注3)	—	—
	グリーンエレクトロニクス学科	若干名	○	—	—	—
環境都市工学部	建築学科 都市システム工学科(注4) エネルギー環境・化学工学科	若干名	○	○(注3)	—	—
化学生命工学部	化学・物質工学科(注4) 生命・生物工学科(注4)	若干名	○	○(注3)	—	—

ご参考

(注1)文学部の次の専修については、専修内に下表のコースがあるため、これらの専修を志望する場合、データ登録時に必ずコース名を選択してください。なお、初等教育学専修は募集を行いません。

国語国文学専修	国文学コース/国語学コース
ヨーロッパ文化専修	フランス言語文化コース/ドイツ言語文化コース
アジア文化専修	アジア文化コース/中国言語文化コース

(注2)政策創造学部 政策学科については、下表の専修があるため、政策学科を志望する場合、データ登録時に必ず専修名を選択してください。

政策学科	政治経済専修/地域経営専修

(注3)システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部の3年次編入学については、出願に先立ち、出願資格審査を行いますので、出願資格審査用単位確認書および必要書類を**2026年7月21日（火）（必着）**までに送付してください。詳細については8ページを参照してください。なお、出願資格審査で出願許可を受けた者以外は、出願することができません。
また、**出願資格審査の結果により、2年次編入学試験への出願となる場合があります。**

(注4)システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部の次の学科については、編・転入学時に下表のコースへの配属を決定します。データ登録時に必ずコース名を選択してください。

〈化学生命工学部〉【2年次編・転入学】

化学・物質工学科	マテリアル科学コース/応用化学コース/バイオ分子化学コース

〈システム理工学部〉【3年次編・転入学】

物理・応用物理学科	基礎・計算物理コース/応用物理コース
電気電子情報工学科	電気電子工学コース/情報通信工学コース/応用情報工学コース

〈環境都市工学部〉【3年次編入学】

都市システム工学科	都市インフラ設計コース/社会システム計画コース

〈化学生命工学部〉【3年次編入学】

化学・物質工学科	マテリアル科学コース/応用化学コース/バイオ分子化学コース
生命・生物工学科	バイオテクノロジーコース/ライフサイエンスコース

入試日程・試験場

学　部	データ登録期間	必要書類送付期間	選考日・試験場	合格者発表日
法学部 文学部 商学部 社会学部 システム理工学部 環境都市工学部 化学生命工学部	2026年 9月 8日(火)9時30分～ 9月11日(金)23時	2026年 9月8日(火)～9月11日(金) (消印有効)	2026年 10月18日(日) **関西大学 千里山キャンパス**	2026年 11月2日(月)
政策創造学部			2026年 10月17日(土) **関西大学 千里山キャンパス**	
経済学部			――	

ご参考

2年次編・転入学試験（学内）

1 出願資格

卒業・修得等の見込みにより出願し、入学試験に合格した者が、2027年3月末日までに当該見込みを満たせなかった場合には入学を許可しません。

〈文学部（心理学専修）・社会学部（心理学専攻）〉

※社会学部心理学専攻では、公認心理師の受験資格に対応する科目を開講していますが、一部の科目において履修制限があり、編・転入学生はこれらの科目の履修が認められません。
したがって、編・転入学生は、公認心理師試験の受験資格を満たすことができませんので、公認心理師資格の取得に関心がある方は、十分にご注意ください。

次の1、2のいずれかに該当する者。

1 転入学〔転学部〕〔転専攻〕
2027年3月までに本学に2年以上在学（休学期間を除く）し、卒業に必要な単位のうち60単位以上を修得している者および修得見込みの者。

2 編入学〔学士入学〕
本学学部卒業者および2027年3月卒業見込みの者。

文学部への出願については、上記1、2いずれの出願においても、次のいずれかの外国語検定試験のスコアまたはグレードの提出が必要となります。

英語	実用英語技能検定2級以上 / TOEFL iBT®3.0以上（2026年1月20日以前に受検した場合は52点以上） / TOEIC®L&R500点以上
フランス語	実用フランス語技能検定4級以上 / DELF A1以上 / TCF100点（niveau 1）以上
ドイツ語	ドイツ語技能検定4級以上
中国語	中国語検定4級以上 / HSK2級以上（ただし、5・6級は120点以上）
朝鮮語	韓国語能力試験2級以上 / 「ハングル」能力検定3級以上

ご参考

＊外国語検定試験のスコアまたはグレードは出願時において過去2年以内に取得したものとします。
＊実用英語技能検定S-CBT、S-Interviewも対象となります。
＊TOEFL iBT® Home Editionは対象としません。
＊TOEFL iBT®は、Test Dateスコア（各テスト日の試験結果）のみを利用します（「MyBest® scores」は利用しません）。
＊TOEFL ITP®テストおよびTOEIC®L&R IPテストは対象となりません。

〈システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部〉

次の1、2のいずれかに該当する者。

1 転入学〔転学部〕〔転学科〕
次の（1）と（2）の条件をすべて満たす者。
（1）2027年3月までに本学に1年以上在学（休学期間を除く）し、卒業に必要な単位のうち36単位以上を修得している者および修得見込みの者。
（2）次のいずれかの外国語検定試験のスコアまたはグレードを有する者。

実用英語技能検定準2級以上 / TOEFL iBT®2.5以上（2026年1月20日以前に受検した場合は31点以上） / TOEIC®L&R400点以上

＊外国語検定試験のスコアまたはグレードは、出願時において過去2年以内に取得したものとします。
＊実用英語技能検定S-CBT、S-Interviewも対象となります。
＊TOEFL iBT® Home Editionは対象としません。
＊TOEFL iBT®は、Test Dateスコア（各テスト日の試験結果）のみを利用します（「MyBest® scores」は利用しません）。
＊TOEFL ITP®テストおよびTOEIC®L&R IPテストは対象となりません。

2 編入学〔学士入学〕
本学の法・文・経済・商・社会・政策創造・外国語・人間健康・総合情報・社会安全学部卒業者および2027年3月卒業見込みの者。

2 選考方法・試験科目・時間

● 文学部・社会学部

筆記試験および面接の結果と、出願書類を総合的に判断して合否判定を行います。

● システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部

筆記試験および面接の結果を総合的に判断して合否判定を行います。

学　部		試験科目・時間		
文学部		12:30～14:00(90分) 専門論文(100点)	15:10～ 面接〈注1〉	——
社会学部		9:30～11:00(90分) 外国語(英語)(100点)	12:30～14:00(90分) 専門論文(100点)	15:10～ 面接
システム理工学部	転入学 〔転学部〕〔転学科〕	9:30～11:00(90分) 数学(100点)	12:30～14:00(90分) 理科「物理(100点)」	15:30～ 面接
環境都市工学部		9:30～11:00(90分) 数学(100点)	12:30～14:00(90分) 理科 ・建築学科 「物理(100点)」 ・上記以外の学科 「物理(50点)」、「化学(50点)」	15:30～ 面接
化学生命工学部		9:30～11:00(90分) 数学(100点)	12:30～14:00(90分) 理科 ・化学・物質工学科 「物理(50点)」、「化学(50点)」 ・生命・生物工学科 「生物(50点)」を必須、 「物理または化学(50点)」〈注2〉	15:30～ 面接
システム理工学部	編入学〔学士入学〕	12:30～14:00(90分) 専門論文(100点)	14:30～　面接	——
環境都市工学部		12:30～14:00(90分) 専門論文(100点)	14:30～　面接	
化学生命工学部		12:30～14:00(90分) 専門論文(100点)	14:30～　面接	

ご参考

〈注1〉口頭試問を含む。
〈注2〉いずれか1科目選択となります。データ登録時に受験を希望する科目を選択し、届け出てください。

3年次編・転入学試験（学内）

1 出願資格

卒業・修得等の見込みにより出願し、入学試験に合格した者が、2027年3月末日までに当該見込みを満たせなかった場合には入学を許可しません。

〈法学部・文学部※1・経済学部・商学部・社会学部※2〉

※1 英米文学英語学専修/英米文化専修/国語国文学専修/哲学倫理学専修/比較宗教学専修/芸術学美術史専修/ヨーロッパ文化専修/日本史・文化遺産学専修/世界史専修/地理学・地域環境学専修/教育文化専修/映像文化専修/文化共生学専修/アジア文化専修

※2 社会学専攻/メディア専攻/社会システムデザイン専攻

■次の（1）～（3）のすべての条件を満たす者

（1）次のいずれかに該当する者。

1 転入学〔転学部〕〔転専攻〕

2027年3月までに本学に2年以上在学（休学期間を除く）し、卒業に必要な単位のうち60単位以上を修得している者および修得見込みの者。

※経済学部

経済学部への出願については、所属する学部・学科で定められた共通教養科目（総合情報学部は基礎科目）および外国語科目の、卒業に必要な単位数をそれぞれ満たしたうえで、それらの修得単位数を含め、卒業に必要な単位のうち60単位以上を修得している者および修得見込みの者とします。また、カリキュラムの関係で、出願資格を満たすことのできない場合は、出願に先だって教務センターにご相談ください。

2 編入学〔学士入学〕

本学学部卒業者および2027年3月卒業見込みの者。

（2）法・文・経済・商学部への出願については、次のいずれかの外国語検定試験のスコアまたはグレードの提出が必要となります。

●法学部

英語	実用英語技能検定2級以上 / TOEFL iBT®3.0以上（2026年1月20日以前に受検した場合は52点以上） / TOEIC®L&R500点以上
フランス語	実用フランス語技能検定3級以上
ドイツ語	ドイツ語技能検定3級以上

＊実用英語技能検定CBT、S-CBT、S-Interviewも対象となります。
＊TOEFL iBT® Home Editionは対象としません。
＊TOEFL iBT®は、Test Dateスコア（各テスト日の試験結果）のみを利用します（「MyBest® scores」は利用しません）。
＊TOEFL ITP®テストおよびTOEIC®L&R IPテストは対象となりません。

●文学部

英語	実用英語技能検定2級以上 / TOEFL iBT®3.0以上（2026年1月20日以前に受検した場合は52点以上） / TOEIC®L&R500点以上
フランス語	実用フランス語技能検定4級以上 / DELF A1以上 / TCF100点（niveau 1）以上
ドイツ語	ドイツ語技能検定4級以上
中国語	中国語検定4級以上 / HSK2級以上（ただし、5・6級は120点以上）
朝鮮語	韓国語能力試験2級以上 /「ハングル」能力検定3級以上

＊志望専修が、英米文学英語学専修・英米文化専修の場合は「英語」、ヨーロッパ文化専修（フランス言語文化コース）の場合は「フランス語」、ヨーロッパ文化専修（ドイツ言語文化コース）の場合は「ドイツ語」、アジア文化専修（中国言語文化コース）の場合は「中国語」と各々の外国語検定試験のスコアまたはグレードを提出してください。上述以外の専修およびコースを志望する場合は語種を問いません。
＊外国語検定試験のスコアまたはグレードは出願時において過去2年以内に取得したものとします。
＊実用英語技能検定S-CBT、S-Interviewも対象となります。
＊TOEFL iBT® Home Editionは対象としません。
＊TOEFL iBT®は、Test Dateスコア（各テスト日の試験結果）のみを利用します（「MyBest® scores」は利用しません）。
＊TOEFL ITP®テストおよびTOEIC®L&R IPテストは対象となりません。

●経済学部・商学部

実用英語技能検定準1級以上/TOEIC®L&R630点以上

＊実用英語技能検定CBT、S-CBT、S-Interviewも対象となります。
＊TOEIC®L&Rについては、出願時において過去2年以内に取得したものとします。
＊TOEIC®L&R IPテストは対象となりません。

（3）経済学部への出願については、経済学検定試験「ERE ミクロ・マクロ」の成績証明書の提出が必要となります。

※経済学検定試験「ERE ミクロ・マクロ」の成績証明書については、出願時において過去2年以内に取得したものとします。

ご参考

〈政策創造学部〉

1 転入学〔転学部〕

2027年3月までに本学に2年以上在学（休学期間を除く）し、卒業に必要な単位のうち60単位以上修得している者および修得見込みの者。かつ所属する学部（外国語学部を除く）で定められた外国語科目の卒業所要単位を修得している者および修得見込みの者、もしくは下表のいずれかの外国語検定試験のスコアまたはグレードを有する者。なお、外国語学部在籍者は外国語科目の卒業所要単位の修得および外国語検定試験のスコアは必要ありません。

英　語	○英語外部試験 CEFR B1レベル以上 Cambridge English B1 Preliminary（for Schoolsを含む）以上を受検し、スコア140点以上を取得／ 実用英語技能検定2級以上を受検し、CSEスコア1,950点以上を取得／ GTEC（4技能）AdvancedまたはCBTを受検し、 スコア930点以上（OFFICIAL SCORE CERTIFICATEに限る）を取得／ IELTS 4.0以上（アカデミック・モジュールに限る）／ TEAP（Reading/Listening+Writing+Speaking）225点以上／ TOEFL iBT® 3.0以上（2026年1月20日以前に受検した場合は42点以上）／ TOEIC® Tests L&R 550点以上かつS&W 240点以上 ※実用英語技能検定CBT、S-CBT、S-Interviewも対象となります。 ※TOEFL iBT® Home Editionは対象としません。 ※TOEFL iBT®は、Test Dateスコア（各テスト日の試験結果）のみを利用します（「MyBest® scores」は利用しません）。 ※TOEFL ITP®テストおよびTOEIC®L&R/S&W IPテストは対象となりません。
フランス語	実用フランス語技能検定3級以上
ドイツ語	ドイツ語技能検定3級以上
中国語	中国語検定2級以上

2 転入学〔転学科〕

2027年3月までに本学政策創造学部に2年以上在学（休学期間を除く）し、卒業に必要な単位のうち60単位以上を修得している者および修得見込みの者。

ただし、出願時に2年次に在学する者は、2年次春学期終了時に卒業に必要な単位のうち54単位以上を修得し、かつGPA2.00以上の者のみ出願を認めます。

なお、2年次春学期までに交換派遣留学もしくは認定留学をした者は、出願時に卒業に必要な修得単位数が54単位未満であっても出願を認めます。

3 編入学〔学士入学〕

本学学部卒業者および2027年3月卒業見込みの者。

ご参考

〈システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部〉

次の条件を満たし、かつ出願資格審査（※）で出願許可を受けた者

●編入学〔学士入学〕

本学工学部または本学システム理工学部、環境都市工学部、化学生命工学部の卒業者および本学システム理工学部、環境都市工学部、化学生命工学部を2027年3月卒業見込みの者。

※［出願資格審査について］

出願に先立ち、出願資格審査を行いますので、8ページ記載の必要書類を**2026年7月21日（火）（必着）**までに送付してください。詳細については8ページを参照してください。なお、出願資格審査で出願許可を受けた者以外は、出願することができません。

出願資格審査の結果により、2年次編入学試験への出願となる場合があります。

システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部
2027年度 3年次編入学試験 出願資格審査について

システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部では、3年次編入学試験の出願に先立ち、3年次へ編入学をするために十分な単位数を修得しているか（修得見込であるか）を確認するため、出願資格審査を行います。出願資格審査は別紙『出願資格審査用単位確認書』に基づき判定します。なお、編入学試験に合格し、入学する場合、この確認書を基本に単位を認定します。

出身学部で修得した科目および2027年3月31日までに修得見込みの科目のうち、出願予定の学科（コース）の「共通教養科目」「外国語科目」「専門教育科目」に該当する科目すべてを対象にします。

出願資格審査用単位確認書に記載のない科目は関西大学入学後の単位認定を希望しないものとみなします。

【カリキュラム等およびシラバスの確認】

1. 関西大学 システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部の各カリキュラム、卒業所要単位、必修科目・選択必修科目・選択科目および単位数を『学部要項（2025年度入学生）』で必ず確認してください。
   https://www.kansai-u.ac.jp/kancan/course/book/2025/faculty/index.html
   ■システム理工学部 P.267～P.300 ■環境都市工学部 P.301～P.328 ■化学生命工学部 P.329～P.352
2. 各授業科目の内容については、関西大学ホームページ「メニュー」から「各種情報検索システム（研究者・論文・シラバス）」をクリックすると表示される「シラバスシステム」へアクセスし、入学年度「2025」を選択後、当該科目を検索のうえシラバスをご参照ください。
   https://syllabus3.jm.kansai-u.ac.jp/syllabus/search/curri/CurriSearchTop.html

【出願資格審査用単位確認書 記入上の注意】※以下の記入上の注意をよく読み、「記入例」を参照して作成してください。

1. 左側に出身学部にて修得した科目および修得（見込）年度、右側に出願予定の学科（コース）の科目を対比して記入してください。
2. 修得見込みの科目は（見込）と記入してください。
3. 科目の対比が判別できるよう「対応番号」を番号順に記入してください。
4. 出身学部の科目を2科目以上合わせて、出願予定の学科（コース）の1科目とすることができます（記入例を参照してください）。
5. 出身学部の修得（見込）単位数を超える単位数の科目に単位認定を申請することはできません。
6. 確認書が複数枚となるときは、確認書右上部のページ番号欄にページ数を記入してください。
7. 一旦単位認定された科目は履修できませんので、入学後、履修を希望する科目については、確認書には記入しないでください。

ご参考

【留意事項】

1. 出身学部の科目と出願予定の学科（コース）の科目の内容が同じであっても、判定の結果、授業時間数等により単位数が同一にならないことがあります。なお、出身学部の修得単位数以上の単位数の科目が認定されることはありません。
2. 判定の結果、別の科目または複数科目を合算して認定することもあります。

【必要書類】

関西大学が必要としている資料に関する記載内容を読み取り、該当するものを準備してください。
封筒には「編入学試験（学内） 出願資格審査書類在中」と書いてください。

1. 出願資格審査用単位確認書（本学所定様式・本学webサイトからダウンロード）
2. 大学要覧コピー ※申請者の入学年度に対応していること。
3. 成績証明書
4. 2026年度修得見込みの科目が記載されたもの（履修登録表等）※科目名および単位数が明記されているもの。
5. 単位認定を希望する科目のシラバス（「対応番号」を右上に付記すること）
   ※単位修得（見込）した年度のシラバスを提出してください。
6. 出願資格審査結果返信用封筒（宛名を記入、切手を貼付済であること）

資料は、下記の送付先に郵送してください。

【送付先】 〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 関西大学 入試センター 入試・高大接続グループ
編入学試験（学内） 出願資格審査係

【提出期日】

2026年7月21日（火）必着

【出願資格審査結果の通知】

出願資格審査結果については、2026年8月28日（金）に通知書を本人宛に発送します。
ただし、追加資料等の請求を行った場合、この限りではありません。
※通知書の郵送途上で生じた事故（紛失、個人情報の漏えい等）について、本学では責任を負いかねます。
※電話やメール等による審査結果のお問い合わせには応じられません。

2 選考方法・試験科目・時間

● 法学部
筆記試験の結果および出願書類を総合的に判断して合否判定を行います。

● 文学部・社会学部
筆記試験および面接の結果と、出願書類を総合的に判断して合否判定を行います。

● 経済学部
経済学検定試験「ERE ミクロ・マクロ」の結果で合否判定を行います。筆記試験・面接は行いません。

● 商学部
筆記試験の結果で合否判定を行います。

● 政策創造学部
転入学〔転学部〕・ 編入学〔学士入学〕
筆記試験の結果および出願書類を総合的に判断して合否判定を行います。

転入学〔転学科〕
出願書類で合否判定を行います。筆記試験・面接は行いません。

● システム理工学部（数学科、物理・応用物理学科、機械工学科）・環境都市工学部・化学生命工学部
筆記試験および面接の結果を総合的に判断して合否判定を行います。

● システム理工学部（電気電子情報工学科）
面接（口頭試問を含む）の結果で合否判定を行います。

学　部	試験科目・時間		
法学部	9:30〜11:00（90分） 論文〈注1〉　（100点）	——	——
文学部	12:30〜14:00（90分） 専門科目〈注2〉　（100点）	15:10〜 面接〈注3〉	——
経済学部	——	——	——
商学部	9:30〜11:00（90分） 商学、経営学、経済学、会計学の4科目のうち 2科目選択　（100点）	——	——
社会学部	9:30〜11:00（90分） 外国語（英語）　（100点）	12:30〜14:00（90分） 専門論文　（100点）	15:10〜 面接
政策創造学部〈注4〉	10:30〜12:00（90分） 専門論文〈注5〉　（100点）	——	——
システム理工学部 （数、物理・応用物理、機械工学科）	12:30〜14:00（90分） 専門論文　（100点）	14:30〜 面接	——
システム理工学部 （電気電子情報工学科）	——	14:30〜 面接〈注6〉	——
環境都市工学部	12:30〜14:00（90分） 専門論文　（100点）	14:30〜 面接	——
化学生命工学部	12:30〜14:00（90分） 専門論文　（100点）	14:30〜 面接	——

〈注1〉法学および政治学の分野から出題される各テーマ
〈注2〉ヨーロッパ文化専修のみ、コースごとで問題が異なります。
〈注3〉口頭試問を含む。
〈注4〉転学科は筆記試験・面接は行わない。
〈注5〉社会科学分野から出題されるテーマ
〈注6〉口頭試問を含む（電気回路および電磁気学に関する問題）。

ご参考

社会人2年次編入学試験(学内)

1 出願資格

卒業見込みにより出願し、入学試験に合格した者が、2027年3月末日までに当該見込みを満たせなかった場合には入学を許可しません。

〈文学部(心理学専修)〉

2027年4月1日現在、満25歳以上の者で、本学学部卒業者および2027年3月卒業見込みの者。

2 選考方法・試験科目・時間

● 文学部

筆記試験および面接の結果と、出願書類を総合的に判断して合否判定を行います。

学　部	試験科目・時間		
文学部	9:30～11:00(90分) 小論文(100点)	12:30～14:00(90分) 専門論文〈注1〉(100点)	15:10～ 面接〈注1・2〉

〈注1〉専門論文や面接において、専修で必要とされる外国語運用能力を問う場合があります。
〈注2〉口頭試問を含む。

ご参考

社会人3年次編入学試験（学内）

1 出願資格

卒業見込みにより出願し、入学試験に合格した者が、2027年3月末日までに当該見込みを満たせなかった場合には入学を許可しません。

〈法学部〉

2027年4月1日現在、満25歳以上の者で、本学法学部以外の学部卒業者および2027年3月卒業見込みの者。

〈文学部※〉

※ 英米文学英語学専修/英米文化専修/国語国文学専修/哲学倫理学専修/比較宗教学専修/芸術学美術史専修/ヨーロッパ文化専修/日本史・文化遺産学専修/世界史専修/地理学・地域環境学専修/教育文化専修/映像文化専修/文化共生学専修/アジア文化専修

2027年4月1日現在、満25歳以上の者で、本学学部卒業者および2027年3月卒業見込みの者。

2 選考方法・試験科目・時間

● **法学部**

筆記試験の結果および出願書類を総合的に判断して合否判定を行います。

● **文学部**

筆記試験および面接の結果と、出願書類を総合的に判断して合否判定を行います。

学　部	試験科目・時間		
法学部	9:30～11:00（90分） 論文〈注1〉（100点）	―	―
文学部	9:30～11:00（90分） 小論文（100点）	12:30～14:00（90分） 専門科目〈注2・3〉（100点）	15:10～ 面接〈注2・4〉

〈注1〉法学および政治学の分野から出題される各テーマ。
〈注2〉専門科目や面接において、専修で必要とされる外国語運用能力を問う場合があります。
〈注3〉ヨーロッパ文化専修のみ、コースごとで問題が異なります。
〈注4〉口頭試問を含む。

ご参考

共通事項

ご参考

1 出願手続・入学検定料

出願の流れ

1 インターネットで出願（データ登録）する ▶ **2 入学検定料を納入する** ▶ **3 必要書類を郵送する**

※『関西大学入学試験 ポータルサイト』等のデザイン、文言等は変更になる場合があります。

●出願期間

データ登録期間	入学検定料納入期間	必要書類送付期間
2026年9月 8日(火)9:30～ 2026年9月11日(金)23:00	2026年9月 8日(火)9:30～ 2026年9月11日(金)24:00	2026年9月 8日(火)～ 2026年9月11日(金)消印有効

※出願手続は、データ登録、入学検定料の納入、必要書類の郵送により完了します。
データ登録のみでは出願したものとして取扱いません。

●事前準備

①**データ登録にはデジタル写真（ファイル形式：.jpegまたは.jpgのもの）が必要です。**データ登録は、14ページの「『関西大学入学試験 ポータルサイト』へのユーザ登録 (5)出願写真のアップロード」を確認し、デジタル写真を用意してから行ってください。

②データ登録に際しては、次のものをご用意ください。
- インターネットに接続された端末（スマートフォン、パソコン、タブレット等）
- プリンタ（自宅にプリンタを準備できない場合は、コンビニエンスストアのマルチコピー機等をご利用ください）
- クレジットカード（入学検定料をクレジットカードで納入する場合）
- 『関西大学入学試験 ポータルサイト』のユーザ登録（無料）に使用するメールアドレス

③登録されたメールアドレス宛に、ユーザ登録完了、出願情報の登録（データ登録）完了、入学検定料の入金完了等の通知メールを送信します。メールを受信できるよう、ドメイン（「@sak-sak.net」）の受信指定を行ってください。

ご参考

●『関西大学入学試験 ポータルサイト』へのユーザ登録＜必須＞

※ユーザ登録は、出願期間より前に行うことができます。なるべく早めに登録を行ってください。
※ユーザ登録とあわせて、志願者情報（氏名・生年月日等のプロフィール）を登録しておくと、出願データ登録時に個人情報の入力の手間を省くことができます。

(1)『関西大学入学試験 ポータルサイト』にアクセス

『関西大学入学試験 ポータルサイト』トップページ（https://sak-sak.net/portalapp/kansaiuniv）にスマートフォン、パソコン、タブレット端末からアクセスし、「初めての方はこちら」から登録を行ってください。

(2)個人情報の取扱いに関する同意事項を確認・ユーザ登録

「個人情報の取扱いについて」を確認のうえ、「上記事項に同意する。」チェックボックスを選択してください。
メールアドレスを入力し、「登録」をクリックしてユーザ登録してください。
※登録したメールアドレスはログイン時のユーザIDとして使用されます。

(3)パスワード登録

登録したメールアドレス宛に、ユーザ登録完了メールが届き、仮パスワードが発行されます。
メールに記載されたURLからユーザID・仮パスワードを入力し、「ログイン」をクリックすると、マイページの画面に遷移します。
ログイン後、「パスワード変更」からパスワードを変更してください。

(4)志願者情報（プロフィール）の登録

マイページにある「プロフィール編集」から、志願者情報の各必要項目を入力し、「登録」をクリックしてください。
登録完了後は、「戻る」をクリックし、マイページに戻ってください。

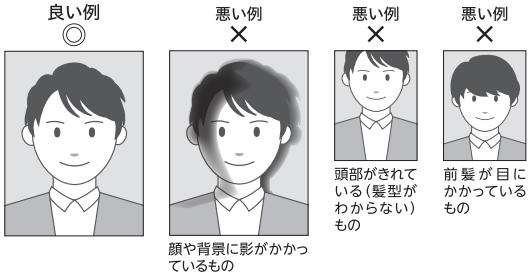
> 氏名や住所等を入力する際は、JIS第1水準および第2水準の文字で入力してください。
> なお、JIS第1水準および第2水準以外の文字は入力できませんので、その場合は、代替の文字（カタカナを含む）を入力してください。
> ※入学後に交付する学生証等の氏名表記は、出願データ登録時に入力された文字となります。
> 例）髙 → 高、吉 → 吉、﨑 → 崎、濵 → 濱、槙 → 槇、瀬 → 瀬、栁 → 柳、德 → 徳、舜 → 昇、角 → 角、桒 → 桑、
> Ⅲ（ローマ数字）⇒III（アルファベットのアイを3つ入力）など

(5)出願写真のアップロード

マイページにある「写真アップロード」をクリックし、画面の案内に従って、出願写真をアップロードしてください。
※提出書類として写真を郵送する必要はありません。

<出願写真について>
・ファイル形式は .jpegまたは .jpgに限ります。
・出願前3か月以内に撮影したもので、上半身、正面、脱帽、バックは無地に限ります(カラー・白黒どちらでもかまいません)。
・出願写真を下記のとおりアップロードしてください。

1. 「写真選択」をクリックして、アップロードする写真を選択してください。
2. <編集機能>により、サイズや位置を調整して、枠に合わせてください。
   次に該当するものは使用できません。注意して写真のアップロードをしてください。出願写真として適切でないと判断した場合は、再提出(アップロード)していただくことがあります。
   - ●頭部(髪)が切れている
   - ●顔が小さい
   - ●前髪が目にかかっている(かかりそう)
   - ●加工・修正しているもの
   - ●照明が反射している
   - ●無背景無地でない(カーテン、窓などが写っている)
   - ●写真自体が暗い
   - ●写真がぼやけている
   - ●プリントアウトした写真を撮影したもの
   - ●後ろ(背景)に顔の影が映っている、顔に影がかかっている



3. 「切り抜き」をクリックして、出願写真を作成してください。
   ※失敗した場合は「やり直し」をクリックしてください。
4. 規定どおりかを確認し、「規定の確認」の項目にチェックを入れて、「保存」をクリックしてください。

●出願データの登録・入学検定料の納入

(1)パソコン・スマートフォンまたはタブレット端末で『関西大学入学試験 ポータルサイト』にアクセス

データ登録期間内に『関西大学入学試験 ポータルサイト』トップページ(https://sak-sak.net/portalapp/kansaiuniv)にアクセスし、マイページにログインしてください。
「関西大学入学試験情報総合サイト Kan-Dai web」(https://www.kansai-u.ac.jp/nyusi/)より『関西大学入学試験 ポータルサイト』にアクセスすることもできます。

ご参考

(2)出願データの登録

1. マイページ下部の「出願登録・出願内容の確認」にある「出願登録および出願登録した情報はこちら」をクリックしてください。
2. 「出願確認事項」および「出願登録から出願書類提出までの流れ」の内容を確認し、画面下部にある「出願開始」をクリックしてください。
3. 「志願票種類」の中から出願する試験種別を選択し、「次へ」をクリックしてください。
4. 志望する情報(学部・学科・専攻)・試験日程を選択してください。
5. 志願先を選択し、「次へ」をクリックしてください。
6. 「試験選択」「選択中試験内容」を確認し、内容を変更する場合は「選択中試験内容」の「処理区分」から訂正を行ってください。内容に問題がなければ、「次へ」をクリックしてください。
7. 画面の指示に従い、各項目を入力して「次へ」をクリックしてください。
   13ページのユーザ登録(4)で登録した志願者情報(氏名・生年月日等のプロフィール)が表示されますので、変更等があれば、画面上で修正してください。
8. 本ページのユーザ登録(5)でアップロードした写真が表示されますので、規定どおりかを確認し、「規定の確認」の項目にチェックを入れて、「確認画面へ」をクリックしてください。
9. 表示されている「志願者情報入力確認」の内容を確認し、訂正する場合は「戻る」を、問題がなければ、「次へ」をクリックしてください。
10. (「志願者追加情報入力」画面が表示される場合のみ)
    画面の指示に従い、各項目を入力して「確認画面へ」をクリックしてください。
    表示されている「志願者追加情報入力確認」を確認し、訂正する場合は「戻る」を、問題がなければ、「次へ」をクリックしてください。

※出願時にデータ提出した写真は、入学後に交付する学生証の写真として使用します。

(3)登録内容の最終確認

「お支払い内容」「志願者情報(志願者追加情報)」「試験情報」を確認してください。あわせて、「クレジットカード取引における情報提供について」「お支払いに関する注意事項」を確認し、同意する場合は、「上記、内容確認の上、同意しました」チェックボックスにチェックを入れ「出願」をクリックしてください。

(注)登録内容の最終確認画面で入力内容に誤りがないか、再度確認し、訂正が必要な場合は、該当箇所の「戻る」をクリックし訂正してください。「出願」をクリックすると、これ以降、登録内容の修正はできません。

(4)出願データ登録の完了

(1)～(3)により、出願データの登録が完了しました。続けて入学検定料の納入を行ってください。

※出願登録が完了すると、出願情報の登録(データ登録)完了のメールが届きます。入学検定料の納入方法については(5)を参照してください。

(5)入学検定料の納入

以下のいずれかの方法から、支払い手続画面へアクセスしてください。

・登録情報確認画面の「お支払いの手続き」から「お支払い方法選択」をクリック
・「出願登録(データ登録)」が完了した後に届く出願情報の登録完了メール内の「支払URL」のリンクをクリック
・「マイページ」→「出願登録・出願内容の確認」→「該当の出願受付番号」→「出願状況詳細」の決済情報にある「お支払い手続きURL」のリンクをクリック

「クレジットカード」「コンビニ」「ネットバンキング」「ATM(ペイジー)」いずれかの納入方法を選択してください。
選択した納入方法の手順に従い、入学検定料を納入してください。

【クレジットカードの場合】

クレジットカード情報入力画面でクレジットカードによる納入を行ってください。

【コンビニエンスストア、ATM(ペイジー)、ネットバンキングの場合】

選択した納入方法で入学検定料の納入を行ってください。
※各種納入方法については、以下の二次元コードを読み取り、ご確認ください。

セブンイレブン　デイリーヤマザキ　ローソン・ミニストップ　ファミリーマート

セイコーマート　ATM(ペイジー)　ネットバンキング　ネットバンキング対応金融機関一覧

ご参考

※ 入学検定料納入後、入学検定料の入金完了メールが届きます。

■入学検定料　35,000円

一旦納入された入学検定料は、返還いたしません。
ただし、次に該当する場合は、入学検定料を返還する場合があります。該当する方は、出願締切日より7日以内に関西大学 入試センター 入試・高大接続グループまでご連絡ください。

・入学検定料を所定額より多く支払った場合(二重払いを含む)
・入学検定料を支払ったが、所定の期日までに必要書類を提出しなかった場合
・入学検定料を支払い、必要書類を提出したが、必要書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、本学が出願を認めなかった場合
※入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

■期日について

出願(データ登録)	出願期間の最終日はデータの登録を23:00までに完了してください。
入学検定料の納入	入学検定料納入期間の最終日は24:00までに完了してください。

※出願期間については13ページを確認してください。

■入学検定料支払い手数料について

入学検定料のほかに、支払い手数料が別途必要となります。詳細は『関西大学入学試験 ポータルサイト』上でご確認ください。

● 出願確認票・宛名シートの印刷

入学検定料の納入後、マイページの「出願登録・出願内容の確認」をクリックし、「出願受付」が「入金済」の状態となっている「出願受付番号」をクリックしてください。
「出願状況詳細画面」の下部にある「出願確認票印刷」をクリックしてください。
「出願確認票(大学提出用・本人控)・宛名シート」のPDFファイルが自動でダウンロードされますので、**A4サイズの白紙に縦向き・原寸大で片面印刷してください。**
(注)「出願確認票(大学提出用・本人控)・宛名シート」は入学検定料納入前には印刷することができません。
なお、自宅にプリンタを準備できない場合は、コンビニエンスストアのマルチコピー機等をご利用ください。

●必要書類の郵送

必要書類のうち、「必要書類提出票」「志望理由書」は以下の本学webサイトからダウンロード・印刷してください。
https://www.kansai-u.ac.jp/nyusi/
「必要書類提出票」で書類を確認の後、市販の封筒（角2サイズ）に必要書類一式を入れ、出願データの登録・入学検定料の納入後に印刷した「宛名シート」を貼付のうえで、必要書類送付期間に郵便局窓口にて「簡易書留速達」で郵送してください。

<table>
<tr><td>出願確認票［大学提出用］</td><td colspan="2">『関西大学入学試験 ポータルサイト』から出願登録完了後にダウンロードし、印刷したもの</td></tr>
<tr><td>必要書類提出票</td><td colspan="2">●本学所定の様式（本学webサイトからダウンロード）
●志望学部に必要な書類を確認し、必要書類の提出前にチェック欄にチェックしてください。</td></tr>
<tr><td>〈法・文・社会・政策創造学部のみ〉
志望理由書</td><td colspan="2">●本学所定の様式（本学webサイトからダウンロード）
※政策創造学部は3年次編・転入学試験「1出願資格<政策創造学部>」（7ページ）の2「転入学〔転学科〕」に該当する者のみ</td></tr>
<tr><td>最終出身学校の成績証明書</td><td colspan="2">●原本（コピー不可）
※卒業・修了した、または在籍中の最終出身学校の成績証明書を提出してください。
なお、出願資格審査を受けた方は不要です。</td></tr>
<tr><td><編入学の場合>
卒業（見込）証明書</td><td colspan="2">●出願前3カ月以内に作成したもの
●原本（コピー不可）</td></tr>
<tr><td rowspan="8">〈法・文・経済・商・政策創造・システム理工・環境都市工・化学生命工学部のみ〉
外国語検定試験の結果を証明する書類（合格証明書、スコア証明書等）
※1 社会人2年次・3年次編入学試験出願者は不要です。
※2 政策創造・システム理工・環境都市工・化学生命工学部は該当者のみ提出が必要です。</td><td>英語外部試験</td><td>提出書類および注意事項</td></tr>
<tr><td>実用英語技能検定</td><td>次の原本を提出してください。
・合格証明書（和文または英文）（政策創造学部のみ 英検CSE証明書（和文）でも可）</td></tr>
<tr><td>Cambridge English</td><td>次のいずれかの原本を提出してください。
・認定証（Certificate）・結果ステートメント（Statement of Results）</td></tr>
<tr><td>GTEC</td><td>「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」の原本を提出してください。</td></tr>
<tr><td>IELTS</td><td>「Test Report Form」の原本を提出してください。
※追加成績証明書を提出する場合は、試験の主催団体から証明書を直送すること。</td></tr>
<tr><td>TEAP</td><td>成績表（OFFICIAL SCORE REPORT）の原本を提出してください。</td></tr>
<tr><td>TOEFL iBT®</td><td>ETSアカウントから本学（Designated Institution(DI)Code：9042）へのスコアの直送手続きを行ったうえで、次の①・②の両方を必ず提出してください。
①ETSアカウントよりダウンロードした「Test Taker Score Report（PDFファイル）」を印刷したもの。
②データ直送依頼が完了したことが分かる画面を印刷したもの。
※直送先として9042（Kansai University）が選択されていること、および16桁のAppointment Number（テスト予約番号、旧名称 Registration Number）の2点がわかるもの。</td></tr>
<tr><td>TOEIC®Tests</td><td>【日本国内でTOEICを受検した人】
TOEIC申込サイトから本学（申請コード：00015805、関西大学入試・高大接続グループ）へのスコア提出手続きを行ったうえで、TOEIC申込サイトよりダウンロードした「デジタル公式認定証（PDFファイル）」を提出してください。
※出願データ登録の際にオンライン番号（Online Number）が必要となります。
スコア提出手続きの方法：https://www.iibc-global.org/toeic/test/lr/guide04/score2.html
【日本以外の国でTOEICを受検した人】
「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」の原本を提出してください。</td></tr>
<tr><td>〈経済学部のみ〉
経済学検定試験「ERE ミクロ・マクロ」の成績証明書</td><td colspan="2">●原本（コピー不可）</td></tr>
</table>

ご参考

2 必要書類記入上の注意

(1) 所定の欄に黒ボールペンまたは黒インクのペンで1文字ずつ、ていねいに記入してください（消せるボールペンは使用不可）。
(2) ※印の欄は記入しないでください。
(3) **修正する場合は、二重線で消して、訂正印を押したうえでわかりやすく書き直してください。修正液等は使用しないでください。**
(4) 必要書類は、志願者自身の考え・思い・経験などを志願者自身の言葉で作成してください。また、図表等についても同様に、志願者自身で作成してください。

3 出願時・受験時における注意事項

(1) 出願資格を見込みで受験される場合、入学試験に合格後、卒業(修了)証明書、成績証明書等の書類を提出していただきます。提出日および提出書類等の詳細は、合格者発表の際にご案内します。
なお、卒業・修得等の見込みにより出願し、入学試験に合格した者が、2027年3月末日までに当該見込みを満たせなかった場合は入学を許可しません。

(2) 出身学部の最終成績による単位認定の結果、最低必要年数(3年次編・転入学試験の場合は2年、2年次編・転入学試験の場合は3年)での卒業が認められず、在学年数が延びることがあります。

(3) **必要書類に不備がある場合には、出願を受け付けません。**

(4) 記載事項が事実と異なる場合や、その他不正がある場合は受験および入学の資格を取り消します。

(5) 必要書類は、志願者自身の考え・思い・経験などを志願者自身の言葉で作成してください。また、図表等についても同様に、志願者自身で作成してください。

(6) 受理した書類は返却しません。

(7) 出願後の変更は一切認めません。

(8) 試験当日は、受験票を必ず携行してください。忘れた場合は受験できないことがあります。

(9) 試験場を間違った場合、受験することができませんので、十分注意してください。

(10) 試験当日は、試験開始30分前までに指定された試験場に入場してください。

(11) 筆記試験開始から30分以内の遅刻については受験を認めますが、そのための時間延長はしません。
また、原則として、面接の場合は、面接集合時刻から30分以内の遅刻については受験を認めます。
いずれの場合も30分経過後の遅刻者には受験を許可しません。
なお、人身事故等による公共交通機関の遅れ(ただし、バス・タクシーを除く)等本人の責めに帰さない事由による遅刻の可能性がある場合には、試験開始時刻を繰り下げる等の措置を講じることがありますので、集合時刻までに必ず試験本部(受験票に記載)へ連絡し指示を受けてください。

(12) 黒鉛筆【HB】(シャープペンシルは【HB】0.5mm以上の芯であれば使用可)、消しゴムと時計を持参してください。

(13) 机の上には、下記以外のものを置くことはできません。
・受験票
・筆記用具、消しゴム、鉛筆削り(電動式、大型のものおよびナイフ類は使用不可)
・時計(計時機能だけのものに限ります。秒針音のするものや大型のものは使用不可)
・ティッシュペーパー(袋または箱から中身だけを取り出したもの)
※目薬、下敷、座布団、ひざ掛け、ハンカチの使用を希望する場合は、あらかじめ試験監督者の許可を得てください。

(14) シャープペンシルの芯ケース、定規、分度器、コンパス、計算機(電卓等)、計算・辞書機能等の付いた時計(それらの機能の有無が判別しづらいものも含む)、ウェアラブル端末(腕時計型、眼鏡型等)、ストップウォッチ、キッチンタイマー、携帯電話・スマートフォンの使用および文房具の貸借は一切許可しません。また、アラーム付きの時計は、アラーム機能を解除しておいてください。

(15) 携帯電話・スマートフォン、携帯型音楽プレイヤー等は必ず電源を切り、かばんに入れてください。また、携帯電話等を時計として使用することは許可しません。

(16) 耳栓は、監督者の指示等が聞き取れない場合がありますので、使用を許可しません。

(17) 英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には脱いでいただくことがあります。

(18) 試験場においては、すべて試験監督者の指示に従ってください。

(19) 次の①～⑧のいずれかに該当する場合、不正行為となることがあります。
不正行為には、ただちに試験の中止を命じ、全科目を無効とします。また、以後に実施される本年度の入学試験の受験を認めません。また、先に実施した本学の入学試験において、既に合格している受験生でも、以後の入学試験で不正行為があった場合には、先の合格を遡及して取り消します。
①不正な手段をもって自己を利するような行為をすること。
②試験時間中に、他の受験生を利するような行為をすること。
③試験時間中に、使用を許可されているもの以外のものを机の上に置くこと。
④試験時間中に、携帯電話等の通信機器を身に付けること。
⑤試験場において、他の受験生の迷惑となる行為をすること。
⑥試験場において、試験監督者の指示に従わないこと。
⑦志願者以外の者が志願者本人になりすまして試験を受けること。
⑧その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

ご参考

4 入学試験実施に際しての対応について

関西大学では、入学試験の実施に際し、可能な限り公平で良好な受験環境の保全に努めます。しかしながら、やむを得ず次のような対応をとる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(1)大雪、地震、津波、台風、洪水等の自然災害、火災、停電、感染症(はしか、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症等)の感染拡大、その他本学の責によらない不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰下げ(試験開始時刻を繰下げた場合、最終終了時刻も変更になり得ること、また試験時間を確保するために休憩時間を内規に基づいて調整することがあります。)、試験や合格者発表の延期等の措置をとることがあります。この場合、「関西大学入学試験情報総合サイト Kan-Dai web」(https://www.kansai-u.ac.jp/nyusi/)または『関西大学入学試験 ポータルサイト』において周知しますので、適宜確認してください。ただし、試験開始時刻の繰下げ、試験や合格者発表の延期等の措置によって生じた受験生の負担費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。

(2)生活騒音(日常生活において通常起こりうる騒音等)に対して、特別な対応はいたしません。

《生活騒音の例》

・風音、雨音、雷鳴
・航空機、自動車、バイク、鉄道の騒音
・通過する緊急自動車のサイレン音
・工事の音
・廃品回収や物売りの類、およびイベント等のアナウンス
・動物の鳴き声
・空調や照明等、試験会場となる施設・設備が通常発する音
・他の受験者の発する音(咳、くしゃみ、ためいき、鼻をすする音、筆記具を使用する際の音等)

(3)試験中に万一、携帯電話や時計等の音や振動等が発生し、発生源のかばん等が特定できた場合は、持ち主の同意なしに監督者が試験場外に持ち出し、入試実施本部で保管することがあります。

(4)試験教室の設備(机、椅子、空調、照明、音響設備等)の違いなどの考慮は一切行いません。

(5)試験時間中に、試験監督者が試験実施上必要な指示・説明・巡回を行うことに伴って生じる音等に対する申し出には応じられません。

(6)他の受験生に迷惑と判断される行為がある場合は、不正行為とみなすことや別室受験を指示するなどの措置を講じることがあります。

ご参考

下記の事項については、すべて「関西大学入学試験情報総合サイト Kan-Dai web」(https://www.kansai-u.ac.jp/nyusi/)または『関西大学入学試験 ポータルサイト』にてお知らせします。

・入学試験の実施に関して緊急に連絡が生じた際のお知らせ
・入学試験要項に訂正があった場合のお知らせ
・その他、入学試験全般に関するお知らせ　等

感染症(インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症等)について

試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症(インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症等)に罹患し、治癒していない場合、他の受験者や試験監督者等に感染する恐れがありますので、入学試験の受験をご遠慮願います。
上記により入学試験を欠席する場合は、当該入学試験(欠席日分)にかかる入学検定料を返還しますので、次の要領で手続きを行ってください。

(1)入学検定料返還の対象者

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症(インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症等)に罹患し、治癒していないために入学試験を欠席した志願者。

(2)入学検定料返還の申請方法

①次のいずれかの日時に電話をしてください。

・試験前日まで:9時～17時　06-6368-0105
・欠席する試験当日:8時～集合時刻まで　06-6368-0105

＊上記日時に連絡することなく欠席した場合は、通常の欠席として取り扱います(入学検定料の返還はしません)。

②以下の申請書類を提出してください。

・入学検定料返還申請書(電話による申請受付後に本学より送付します)
・診断書(以下の内容が記載されているもの)
◆病　　名:学校保健安全法で出席停止が定められている感染症名
◆加療期間:欠席した試験日が含まれているもの

5 受験票の印刷について

『関西大学入学試験 ポータルサイト』にログインのうえ、**以下①～④の手順で受験票（PDFファイル）をダウンロードし、A4サイズの白紙に横向き・原寸大で印刷して、試験当日に持参してください。受験票の郵送は行いません。**

受験票のダウンロード・印刷開始日：2026年10月13日（火）9時30分～

『関西大学入学試験 ポータルサイト』での受験票の印刷手順

①登録済みのユーザID・パスワードでログインしてください。
②マイページの「出願登録・出願内容の確認」から該当の入学試験を選択してください。
③「出願受付番号」をクリックし、「出願状況詳細」の「受験番号」を確認してください。
④「受験票印刷」欄の「印刷」をクリックし、印刷してください。

【注意事項】
- ●印刷した受験票には、両面ともに書き込み等は一切しないでください。書き込み等のある受験票での受験はできません。
- ●試験当日、スマートフォン等での画面提示による受験はできません。必ず印刷した受験票を持参してください。
- ●自宅にプリンタを準備できない場合は、コンビニエンスストアのマルチコピー機等をご利用ください。

6 合格者発表

合格者発表日：2026年11月2日（月）

合格者発表は『関西大学入学試験 ポータルサイト』上で行います。合格通知書・不合格通知書の郵送は行いません。
※電話やメール等による合否のお問い合わせには応じられません。

●『関西大学入学試験 ポータルサイト』での入試結果照会について

スマートフォン・パソコン・タブレット端末から『関西大学入学試験 ポータルサイト』にログインし、下記に記載の照会期間および合否照会の流れを参照のうえ、正確にアクセスしてください。
合格者発表開始直後はアクセスが集中し、つながりにくくなる場合があります。その場合はしばらく時間を置いてからアクセスしてください。
なお、アクセス状況や合否の問い合わせには、一切応じません。

ご参考

【照会期間】
2026年11月2日（月）13時～2027年3月31日（水）24時
（注）照会期間以外に確認することはできません。

【合否照会の流れ】
①登録済みのユーザID・パスワードでログインしてください。
②マイページの「合否結果」を選択してください。
③該当の入試種別・受験番号の「合否照会」を選択してください。
④入試結果が表示されます。

- ●端末の種類やインターネットへの接続方法等で、表示に時間がかかる場合があります。
- ●ブラウザの設定によっては、画像のずれ・文字化け等が発生する場合があります。その場合はブラウザを調整してください。

7 入学手続

合格者は『関西大学入学試験 ポータルサイト』から「合格通知書」「入学時納付金納入用紙」「入学手続案内書（Ⅰ）」等をダウンロードしてください。また、入学手続案内書に基づき、次の入学手続を行ってください。
所定の期日までに入学手続（1および2）を完了しない場合は、入学を許可しません。

手続内容		手続期間
入学手続1 入学金（入学登録金）、 授業料・諸費の納入	①入学金（入学登録金）の納入	2026年11月4日（水）～11月11日（水） 13時
	②授業料・諸費の納入	2027年1月8日（金）～3月12日（金） 13時
入学手続2 Web登録および書類の提出	入学金（入学登録金）の納入後に案内される『入学手続案内書（Ⅱ）』に基づき、手続きを行ってください。	2027年2月19日（金）～3月12日（金）

なお、一旦納入された入学金（入学登録金）は、返還いたしません。また、転入学の場合は、入学金（入学登録金）を徴収しません。

入学辞退に伴う授業料等の返還について
やむを得ない理由で入学を辞退する場合は、2027年3月31日（水）までに入学辞退を願い出た者に限り、すでに納めた授業料・諸費の返還を請求することができます（具体的な手続方法については、『入学手続案内書（Ⅱ）』に記載します）。

8 単位認定について

法学部 商学部 社会学部 政策創造学部	出身学部（学科・専攻）で修得した科目（単位）を本学部（学科・専攻）基準に照らして算定した結果、不足するものについては、追加履修が必要となり、在学年数が延びることもあります。
文学部 経済学部	共通教養科目および外国語科目のそれぞれの卒業に必要な単位を、既に修得したものとみなします（専門教育科目の認定は行いません）。
システム理工学部 環境都市工学部 化学生命工学部	出身学部で修得した科目（単位）を本学部基準に照らして算出した結果、不足するものについては、追加履修が必要となり、在学年数が延びることもあります。 3年次編入学（学士入学）については、出願資格審査時の出願資格審査用単位確認書をもとに単位認定します。

ご参考

9 学費・諸費

入学金（入学登録金）については、現在未定のため、参考までに2026年度現行のものを掲載しています。

〈在学生3年次編入学〔転学部・転専攻〕〉 (単位:円)

学部	年次（年度）／種別／区分		3年次（2027年度）		4年次（2028年度以降）
			転入学時	秋学期	年間
法・文・経済・商・社会学部	学費	授業料	560,000	560,000	1,120,000
	諸費	教育後援会会費	7,000	——	7,000
	合計		567,000	560,000	1,127,000

〈在学生2年次転入学〔転学部〕〉 (単位:円)

学部	年次（年度）／種別／区分		2年次（2027年度）		3年次（2028年度）	4年次（2029年度以降）
			転入学時	秋学期	年間	年間
文学部〈心理学専修〉	学費	授業料	560,000	560,000	1,130,000	1,130,000
	諸費	教育後援会会費	7,000	——	7,000	7,000
	合計		567,000	560,000	1,137,000	1,137,000

〈在学生2年次転入学〔転学部・転専攻〕〉

(単位:円)

学部	年次(年度) / 種別 / 区分		2年次(2027年度)		3年次(2028年度)	4年次(2029年度以降)
			転入学時	秋 学 期	年　間	年　間
社会学部(心理学専攻)	学費	授　業　料	560,000	560,000	1,120,000	1,120,000
	諸費	教育後援会会費	7,000	——	7,000	7,000
	合　計		567,000	560,000	1,127,000	1,127,000

〈在学生3年次転入学〔転学部・転学科〕〉

(単位:円)

学部	年次(年度) / 種別 / 区分		3年次(2027年度)		4年次(2028年度以降)
			転入学時	秋 学 期	年　間
政策創造学部	学費	授　業　料	570,000	570,000	1,140,000
	諸費	教育後援会会費	7,000	——	7,000
	合　計		577,000	570,000	1,147,000

〈3年次編入学〔学士入学〕〉〈社会人〔3年次〕編入学〉

(単位:円)

学部	年次(年度) / 種別 / 区分			3年次(2027年度)		4年次(2028年度以降)
				編入学時	秋 学 期	年　間
法・文・経済・商・社会学部	学費	入　学　金		130,000	——	——
		授　業　料		560,000	560,000	1,120,000
	諸費	教育後援会	入会金	5,000	——	——
			会　費	7,000	——	7,000
	合　計			702,000	560,000	1,127,000

〈2年次編入学〔学士入学〕〉〈社会人〔2年次〕編入学〉

(単位:円)

学部	年次(年度) / 種別 / 区分			2年次(2027年度)		3年次(2028年度)	4年次(2029年度以降)
				編入学時	秋 学 期	年　間	年　間
文学部(心理学専修)	学費	入　学　金		130,000	——	——	——
		授　業　料		560,000	560,000	1,130,000	1,130,000
	諸費	教育後援会	入会金	5,000	——	——	——
			会　費	7,000	——	7,000	7,000
	合　計			702,000	560,000	1,137,000	1,137,000

〈2年次編入学〔学士入学〕〉

(単位:円)

学部	年次(年度) / 種別 / 区分			2年次(2027年度)		3年次(2028年度)	4年次(2029年度以降)
				編入学時	秋 学 期	年　間	年　間
社会学部(心理学専攻)	学費	入　学　金		130,000	——	——	——
		授　業　料		560,000	560,000	1,120,000	1,120,000
	諸費	教育後援会	入会金	5,000	——	——	——
			会　費	7,000	——	7,000	7,000
	合　計			702,000	560,000	1,127,000	1,127,000

〈3年次編入学〔学士入学〕〉

(単位:円)

学部	年次(年度) / 種別 / 区分			3年次(2027年度)		4年次(2028年度以降)
				編入学時	秋 学 期	年　間
政策創造学部	学費	入　学　金		130,000	——	——
		授　業　料		570,000	570,000	1,140,000
	諸費	教育後援会	入会金	5,000	——	——
			会　費	7,000	——	7,000
	合　計			712,000	570,000	1,147,000

〈在学生2年次転入学〔転学部・転学科〕〉

(単位:円)

学部	年次(年度) / 種別 / 区分			2年次(2027年度)		3年次(2028年度)	4年次(2029年度以降)
				転入学時	秋 学 期	年　間	年　間
システム理工・環境都市工・化学生命工学部	学費	授　業　料		842,000	842,000	1,684,000	1,684,000※1
	諸費	教育後援会会費		7,000	——	7,000	7,000
		校友会	基本会費	20,000※2	——	——	——
	合　計			869,000	842,000	1,691,000	1,691,000

※1 システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部において、修業年限(8学期)を超えて在学するときは、1学期あたりの学費は792,000円(年間1,584,000円)とします。これに加えて別途、諸費が必要となります。

※2 出願時に2年次以上在学している者は、校友会基本会費を既に納入しているため徴収いたしません。

ご参考

〈2年次編入学〔学士入学〕〉

(単位:円)

学部	年次(年度) / 種別 / 区分			2年次(2027年度)		3年次(2028年度)	4年次(2029年度以降)
				編入学時	秋 学 期	年　間	年　間
システム理工・環境都市工・化学生命工学部	学費	入　学　金		130,000	——	——	——
		授　業　料		842,000	842,000	1,684,000	1,684,000※1
	諸費	教　育 後援会	入会金	5,000	——	——	——
			会　費	7,000	——	7,000	7,000
	合　計			984,000	842,000	1,691,000	1,691,000

※1 システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部において、修業年限(8学期)を超えて在学するときは、1学期あたりの学費は792,000円(年間1,584,000円)とします。これに加えて別途、諸費が必要となります。

〈3年次編入学〔学士入学〕〉

(単位:円)

学部	年次(年度) / 種別 / 区分			3年次(2027年度)		4年次(2028年度以降)
				編入学時	秋 学 期	年　間
システム理工・環境都市工・化学生命工学部	学費	入　学　金		130,000	——	——
		授　業　料		842,000	842,000	1,684,000※3
	諸費	教　育 後援会	入会金	5,000	——	——
			会　費	7,000	——	7,000
	合　計			984,000	842,000	1,691,000

※3 システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部において、修業年限(8学期)を超えて在学するときは、1学期あたりの学費は792,000円(年間1,584,000円)とします。これに加えて別途、諸費が必要となります。

(注)諸費は委託により徴収していますが、改定されることがあります。

10 障がいのある受験生等への受験上の配慮および修学上の配慮について

疾病・負傷や障がい等のために、入学試験受験上の配慮および修学上の配慮を希望する志願者に対しては、その程度に応じ、受験時や入学後の学習環境において、可能な限り配慮措置を講じますので、出願に先立ち、関西大学 入試センター 入試・高大接続グループに必ず申し出てください。

※申し出がない場合や、事前の相談がない場合は、受験上の配慮や、入学後に修学上の配慮ができないことがあります。
出願後の事故や負傷・急な疾病等の場合は、速やかに申し出てください。

参考

11 健康状況について

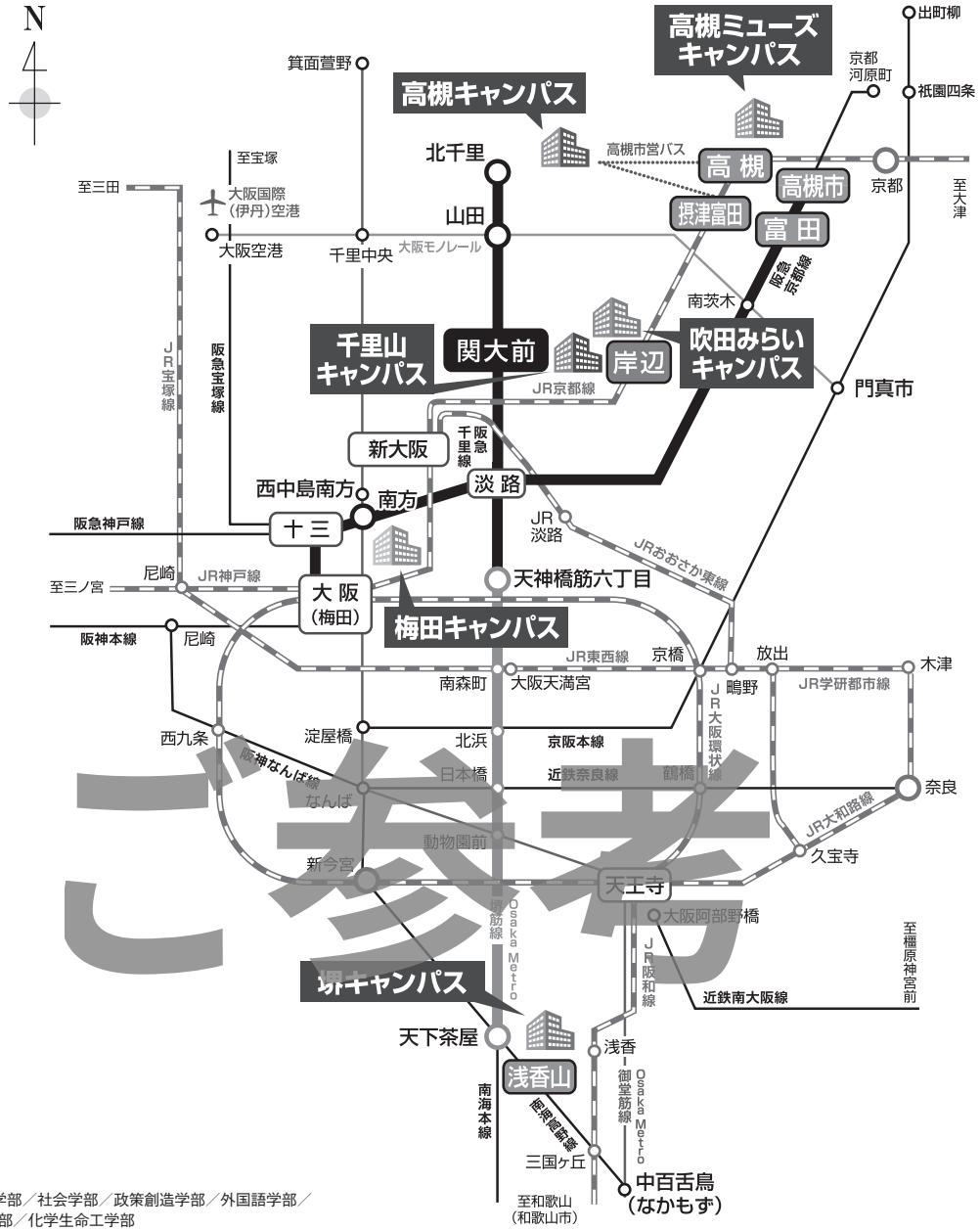
健康診断書を提出する必要はありません。
ただし、入学後、新入生全員を対象に健康診断を行います。

12 問い合わせ先

関西大学 入試センター 入試・高大接続グループ
〒564-8680　大阪府吹田市山手町3-3-35
Tel.06-6368-1121(大代表)

13 関西大学への主な交通機関

受験に際しては公共交通機関をご利用ください。



ご参考

■千里山キャンパス

法学部／文学部／経済学部／商学部／社会学部／政策創造学部／外国語学部／システム理工学部／環境都市工学部／化学生命工学部



Osaka Metro 利用のアクセス

Osaka Metro堺筋線（阪急電鉄に相互乗り入れ）が阪急電鉄「淡路」駅を経て「関大前」駅に直通しています。

京都河原町からのアクセス

阪急電鉄「大阪梅田」行で「淡路」駅下車、「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車、すぐ。

新幹線「新大阪」駅からのアクセス

JR「新大阪」駅からOsaka Metro御堂筋線「なかもず（方面）」行で「西中島南方」駅下車、阪急電鉄に乗り換え「南方（みなみかた）」駅から「淡路」駅を経て「関大前」駅下車（この間約30分）、すぐ。

大阪梅田からのアクセス

阪急電鉄「大阪梅田」駅から、「北千里」行で「関大前」駅下車（この間約20分）、すぐ。または「京都河原町」行の場合「淡路」駅下車、「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車。

大阪国際（伊丹）空港からのアクセス

大阪モノレール「大阪空港」駅から「門真市（かどまし）」行で「山田」駅下車、阪急電鉄に乗り換え「関大前」駅下車（この間約30分）、すぐ。

14 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

■ 入学者受入方針について

関西大学は、学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできる者として、様々な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた入学者を広く受け入れます。

1 高等学校の教育課程を通じて、基礎的な知識・技能を幅広く習得している。
2 高等学校の正課及び正課外での学習を通じて、柔軟な思考力、旺盛な知的好奇心、社会に貢献しようとする高い目的意識など、「考動力」の基盤を培っている。
3 特定の学問領域を主体的に学んでいく強い意欲を持っている。

■ 各学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

法学部	法学部では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づく教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を求めます。 1 次の知識・技能を有している。 ①今日の社会制度の歴史的形成過程に関する知識 ②外国で行われている議論を理解するための外国語能力 ③他者の見解を十分に理解し、かつ、自己の見解を表明し得る日本語能力 2 さまざまな文化的背景や価値観を持つ他者の見解の意義を認めつつ、十分に根拠づけられた議論を通じて他者を説得し、合意を形成する能力を有している。 3 広く社会の出来事に関心を持ち、法と政治を学ぶことで自らの考えを形づくり、さまざまな利益や価値を民主的に調整しながら問題解決に向けて行動しようとする意欲を有している。
文学部	文学部では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づく教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を求めます。 1 高等学校等での教育課程で求められる基礎的な学力を有している。具体的には、次のような学力を身につけていることを推奨する。 (1) 文章を的確に理解する読解力と、自己の考えを明確に述べるのに十分な語彙力・表現力（国語・外国語）、 (2) 日本を含めた現代世界の情勢とその歴史的・地理的背景に関する基礎的事項（地歴・公民）知識、 (3) 基礎的な数学的思考や自然科学的説明様式への理解力（数学・理科） 2 自己を表現し他者を理解するために必要な基本的言語運用能力を備えている。 3 人間の文化的営みに対する関心と感性を持ち、主体的に探求する姿勢を有している。
経済学部	経済学部（以下、「本学部」という）は、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を求めます。 1（知識・技能） ①日本史、世界史、政治・経済、地理の基本的な知識に通じていること。 ②論理的な思考を根底から支える基本的な日本語・英語の読解力及び数的処理能力を備えていること。 ③自分の興味関心を他者に説得的に伝えることができる文章表現力及び口頭発表能力を涵養していること。 2（思考力・判断力・表現力等の能力） 国内外の経済活動への幅広い興味関心を持っていることはもちろん、その興味関心を自分自身の問題として捉えなおす問題発見力と、論理的な思考にもとづいて自分なりの解答を導出できる問題解決力とを有していること。 3（主体的な態度） 国内外の経済問題に常に関心を持ち、それらの解決に向けて社会へ積極的に貢献しようという意欲を有していること。
商学部	商学部（以下、「本学部」という）では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を求めます。 1 本学部でより充実した学びを実現するためには、国内外の歴史的及び現代的な政治経済・社会・地域事項について、基礎的な知識を備えていることが重要である。また、自己の主張を明確に伝える国語能力、英語によるコミュニケーション・スキルを習得していることは不可欠である。さらに、データに基づいて分析するために数学の基礎的能力を身につけておくことが望しい。 2 本学部が求めるのは、大学における学びによって、これらビジネスの諸領域における問題解決能力・リーダーシップ能力を大いに発展させることができる可能性を有している人材である。 3 何よりも、本学部の教育方針をよく理解し、ビジネス・経済・社会を学ぶことに対して意欲を有している。
社会学部	社会学部は、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた人を求めます。 1 人間と社会に関する現象を科学的に分析し、理論的・実践的に学んでいくために、高等学校の課程での学習等を通じて以下の能力を有している。 (1) 国語や外国語の学習により、的確な読解力と自らの考えを表現する能力を有している。 (2) 地理歴史および公民の学習を通じて、わが国を含む世界各国・各地域の歴史的発展過程や生活・文化の地域的特色、並びに現代の社会における政治・経済の仕組みを理解している。 (3) 数学や理科などの学習によって、論理的思考に十分親しむとともに、日進月歩する科学技術に関する基本的知識を身につけている。 2 人間と社会に関する問題に目を向け、その解決に挑み、新たな価値を創出することで社会への貢献を志している。 3 人間と社会に対する知的好奇心とともに、社会現象に対する多様な評価や視点を許容する柔軟性を持って主体的に学んでいく意欲を持っている。

ご参考

政策創造学部	政策学科	政策創造学部（政策学科）では、学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできる者として、様々な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた入学者を広く受け入れます。 1 高等学校等における全般的な基礎学力を有している。具体的には次の能力を身につけておくことを推奨する。①国語：国語を適切に表現し、古典・近代以降の文章を的確に理解することができる、②地理歴史：我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色について理解できる、③公民：現代の社会について主体的に考察し、民主主義のもとでの政治・経済・国際関連事項を理解できる、④数学：方程式・関数・図形・微積分・集合・確率・数列・ベクトルなどの数学的見方及び考え方を認識し、事象を数学的に考察し処理することができる、⑤外国語：外国語を通じて言語・文化に対する理解を深め、読み書きはもとより積極的にコミュニケーションを図ることができる。 2 自分の将来の課題を探し求め、その課題に対して幅広い視野から柔軟で総合的な判断を下す「真の実践的能力」を育む「考動力」の基盤を有している。 3 地域社会の諸問題に対して取り組んだ経験を有している。
	国際アジア学科	政策創造学部（国際アジア学科）では、学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできる者として、様々な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた入学者を広く受け入れます。 1 高等学校等における全般的な基礎学力を有している。具体的には次の能力を身につけておくことを推奨する。①国語：国語を適切に表現し、古典・近代以降の文章を的確に理解することができる、②地理歴史：我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色について理解できる、③公民：現代の社会について主体的に考察し、民主主義のもとでの政治・経済・国際関連事項を理解できる、④数学：方程式・関数・図形・微積分・集合・確率・数列・ベクトルなどの数学的見方及び考え方を認識し、事象を数学的に考察し処理することができる、⑤外国語：外国語を通じて言語・文化に対する理解を深め、読み書きはもとより積極的にコミュニケーションを図ることができる。 2 自分の将来の課題を探し求め、その課題に対して幅広い視野から柔軟で総合的な判断を下す「真の実践的能力」を育む「考動力」の基盤を有している。 3 国際的視野に立って政策学を学ぶ事を目的としていることから、多様な形で国際的経験を有している。
システム理工学部	工学	システム理工学部は、学位授与（工学）の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできるものとして、多様な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能・資質・能力及び態度を備えた入学者を広く受け入れます。 1 高等学校での教育課程の全般的な基礎学力を有している。特に、数学と理科（主に、物理）に関する基礎的な知識と技能を幅広く習得している。 2 社会に関心を持ち、幅広い教養と実践能力を兼ね備えた「考動力」の基盤を有している。 3 知的好奇心旺盛で、「しくみづくり」に興味を持ち、修得した知識・情報・技能を「しくみづくり」を通して社会に役立てたいという意欲がある。
	理学	システム理工学部では、学位授与（理学）の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできるものとして、多様な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能及び態度を備えた入学者を広く受け入れます。 1 高等学校での教育課程の全般的な基礎学力を有している。特に、数学と理科（主に、物理）に関する基礎的な知識と技能を幅広く習得している。 2 社会に関心を持ち、幅広い教養と実践能力を兼ね備えた「考動力」の基盤を有している。 3 「数学科」では、数学が好きであること、あるいは自然科学、情報科学、社会科学における数理的側面に好奇心を持ち、じっくりと物事を考えることに高い志向性を有している。 4 「物理・応用物理学科」では、自然現象のしくみを解き明かすこと及びそれを数学を用いて表現することに興味と関心を持ち、科学技術や科学教育の実践や発展に積極的に貢献したいという意欲がある。
環境都市工学部		環境都市工学部（以下、「本学部」という）では、地球環境にやさしい「まちづくり」を基本コンセプトに、環境、都市デザイン、建築、社会基盤、情報、資源、エネルギー、環境化学プロセスをキーワードに位置付けて、環境問題をはじめ、様々な課題の解決に向けて科学技術の力を発揮し、持続可能な開発目標に向けて国際的に活躍できる人材を養成するために、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力を備えた入学者を広く受け入れます。 1（知識・技能） 現象をモデル化して記述するために必要となる、数学的な能力や、物理・化学を中心とした理科の基礎力を有している。さらに、建築学科については、建築と密接に関連する地理歴史、家庭、芸術などの教科についての基本的知識や技術を、都市システム工学科については、都市とそれが抱える諸問題に対する関心と基本的知識を、エネルギー・環境工学科については、エネルギー問題や環境問題の現状について基本的知識を、それぞれ有している。 2（思考・判断・表現） 数学・理科に関する基本的知識や、それぞれの学科で必要となる基本的知識に基づいて、本学部における様々な問題に取り組む思考判断力を有している。 3（主体性・協働） 人々の基本的な都市活動を豊かなものにしていくための「まちづくり」に取り組み、技術者・研究者として快適な都市環境を創造・再生することに対する意欲をもって取り組む姿勢を有している。 4（考動力） 自らの思考に基づいて、社会に貢献する行動力を有している。さらに、建築学科については、「すまい」や「まち」に深い関心を持ち、それらのあり方や課題について考える能力を、都市システム工学科については、都市のシステムの変化や問題、あるべき姿などに関して常に問題意識を持って考える能力を、エネルギー・環境工学科については、世界が抱えるエネルギー問題や地球環境の変化に関心を持ち、新しい技術に関して興味を持って考える能力を、それぞれ有している。
化学生命工学部		化学生命工学部では、学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできる者として、様々な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた者を広く受け入れます。 1 高等学校の教育課程を通じて、理科系科目（数学・物理学・化学・生物学）の基礎的知識と技能に加えて、「国語」「英語」さらに「社会」の基礎的な知識・技能を幅広く習得している。 2 高等学校の正課及び正課外での学習を通じて、柔軟な思考力、旺盛な知的好奇心、社会に貢献しようとする高い目的意識など、「考動力」の基盤を培っている。 3 「ものづくり」に必要な「化学・生物学・数学・物理学」を基礎とする学問領域を主体的に学んでいく強い意欲を持っている。

ご参考